

FRONTEO 米国子会社 ロサンゼルスオフィス移転のお知らせ

株式会社FRONTEO（本社：東京都港区、代表取締役社長：守本正宏）は、当社の連結子会社である FRONTEO USA, Inc.（本社：米国ニューヨーク、代表：池上成朝）のロサンゼルスオフィスを下記住所に移転しましたので、お知らせいたします。

FRONTEOグループでは、2007年12月の米国子会社設立後、米国に展開している日本企業をはじめとしたアジア企業へのリーガルサービスを拡大してまいりました。

今回の移転では、ドキュメントレビューやプロジェクトマネジメントなどの業務において、レビューシート数を増強するなど環境を整備し、アジア企業の現地法人が直面するクロスボーダー訴訟案件等の問題に対し、迅速に対応すべく機能を強化いたしました。今後、ロサンゼルス近郊に集積しているアジア企業の現地法人及び法律事務所への支援を一層強化してまいります。

グローバル市場におけるアジア企業の誇りと価値を守り、更なる成長を支援すべく尽力してまいりますので、今後とも御愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 業務開始日
平成30年8月27日
2. 当該施設概要

名称	FRONTEO USA, Inc. L.A. Branch Office
所在地	16th floor, Suite 1600, 600 Wilshire Boulevard, Los Angeles, California 90017, USA

以上



【FRONTEO について】 URL: <http://www.fronteo.com/>

株式会社 FRONTEO は、独自開発の人工知能エンジン「KIBIT」により、ビッグデータなどの情報解析を支援するデータ解析企業です。国際訴訟などに必要な電子データの証拠保全と調査・分析を行う e ディスカバリ（電子証拠開示）や、デジタルフォレンジック調査を支援する企業として 2003 年 8 月に設立。自社開発のデータ解析プラットフォーム「Liti View（リット・アイ・ビュー）」、日・中・韓・英の複数言語に対応した「Predictive Coding（プレディクティブ・コーディング）」技術などを駆使し、企業に訴訟対策支援を提供しています。このリーガル事業で培われ、発展した「KIBIT」を始めとする独自の人工知能関連技術は、専門家の経験や勘などの「暗黙知」を学び、人の思考の解析から、未来の行動の予測を実現します。ヘルスケアやビジネスインテリジェンス、デジタルマーケティングなどの領域に展開し、FinTech や RegTech に加え、「働き方改革」でも実績をあげています。2007 年 6 月 26 日東証マザーズ、2013 年 5 月 16 日 NASDAQ 上場。資本金 2,507,346 千円（2018 年 3 月 31 日現在）。2016 年 7 月 1 日付けで株式会社 UBIC より現在の社名に変更しております。

〈本件に関するお問合せ先〉

株式会社 FRONTEO 広報担当 河本、池内

TEL: 03-5463-6380 FAX: 03-5463-6345 Email: pr_contact@fronteo.com